

履 歴 書

写真はスピード写真ではなく、写真館等で撮影したものを使用する。

ふりがな	ひょうご はなこ	性 別	
氏 名	兵庫 花子	性 別	女
生年月日	昭和(平成) 8年 1月 1日生 (満 21 歳)		
ふりがな	ひょうごけんかとうししもくめ ○○○はいつ		
現住所	〒673-1415 (※マンション名なども省略せずに記入する) 兵庫県加東市下久米942-1 ○○○ハイツ111号室		
	電話 (0795) 44 - 1234	携帯電話 (080) 1234 - 5678	
	E-mail: hanako-hyogo@hyogo-u.ac.jp		
ふりがな		PCのアドレスを記入する。 社会人として相応しいアドレスを使用する。	
連絡先	〒 同上		
	電話 () -	FAX () -	

写真 (4×3cm)
写真裏面に大学名、氏名を記入すること。

年	月	学歴・職歴
		学 歴
平成××年	3月	加東市立○○中学校 卒業
平成××年	4月	私立○○高等学校国際科 入学
平成××年	3月	私立○○高等学校国際科 卒業
平成××年	4月	兵庫教育大学学校教育学部初等教育教員養成課程 入学
平成××年	3月	兵庫教育大学学校教育学部初等教育教員養成課程 卒業見込み
		職 歴
		なし
		以上

学歴は中学校卒業から記入する。学校名は正式名称で記入する。「高校」ではなく「高等学校」

アルバイトは職歴に含まない。

自己紹介書

得意科目・得意分野・ゼミナール・卒業研究のテーマ等
<p>【記入のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> 得意科目・分野，研究テーマ等を明らかにする。 なぜその科目・分野に興味を持ったのか，なぜその研究テーマを選んだのかを説明する。 得意科目・分野を今後どう活かしたいか。自分の研究テーマの重要性や将来性を紹介する。 研究に関するビジョン等で締めくくる。 <p>※研究テーマ等は一度整理してから，その分野の専門家以外が読んでも理解できるように，なるべく分かりやすく書きましょう。(研究内容が応募する職種と関係する場合は，具体的に記入すると良い。)</p>
学生時代に力を注いだ事柄(スポーツ・サークル・ボランティア活動等)
<p>【記入のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> 最初に結論を書く。 力を注いだ理由や目標を示す。 主体的に行動した内容を具体的に記入する。 行動の結果と，そこから学んだことや気づいたこと，それを今後どのように活かすかを示す。 <p>※単に頑張ったことを書くのではなく，その結果，何を心得，どう活かすのかまで記入しましょう。主体的に行動した内容は，具体的に書きましょう。</p>
趣味・特技等
<p>【記入のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> 「特になし」は絶対に避ける。また，単に「読書」や「英会話」と記入するのではなく，どんなジャンルが好きなのか，どのくらいのレベルなのかなど，スペースの範囲内で具体的に書く。 長く続けているものは，その期間も書いておくと良い。
自己PR(自分の強み・持ち味等)
<p>【記入のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> 自分のアピールポイント(長所等)を明確にする。 具体例や経験を用いてアピールポイントの裏付けをする。 困難に直面したことや失敗談などを用いても良い。その際は，どう乗り越えたかなどを記入する。 抽象的な表現は避け，具体的な数字を使う。 自分のアピールポイントを，その企業でどのように活かせるかを示す。 <p>※自己PRの基礎は自己分析です。自己PRに使える経験などをしっかりと見つけましょう。自分のアピールポイントをどう表現するかが重要です。しっかりと言葉を選びましょう。</p>
志望動機
<p>【記入のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> なぜその業界を志望するのか，なぜその企業でなければならないのかを明確に記入する。(同業他社との比較をしっかりとしておくこと) 入社後に何を行いたいのかを示す。 自分の特性をどのように活かせるか，また，その企業にどう貢献できるのかを伝える。 入社後の長期的なキャリアビジョンを示す。 <p>※志望動機の土台となるものは，業界研究・企業研究です。数ある企業の中で，なぜその企業に入社したいのか，自分が何ができるのかなど，その企業と自分の接点を探すために，しっかりと業界・企業研究をしておきましょう。</p>
資格・免許・記録・賞等
<p>【記入のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> 取得年月順に，正式名称で記入する。(例:「英検」→「実用英語技能検定」) 教員免許で取得予定のものは，「取得見込み」とする。 英検3級(中学レベル)など，評価されないレベルの資格は書かない方がよい。(その程度のレベルだと思われる恐れがある)